



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

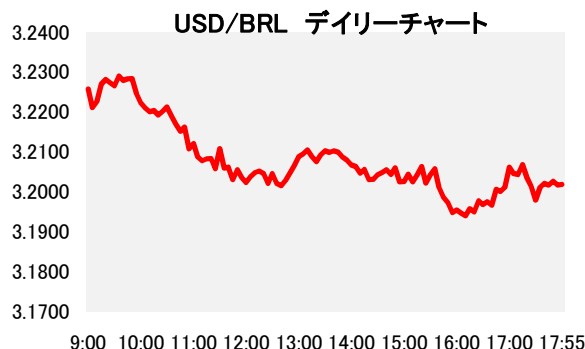
## 1. マーケット・レート

			1月13日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2170	3.2410	3.2110	3.2230	3.2010	-0.0220
	BRL/JPY	Spot	35.58	35.21	35.08	35.25	35.86	+0.61
	EUR/USD	Spot	1.0642	1.0602	1.0709	1.0670	1.0659	-0.0011
	USD/JPY	Spot	114.51	114.13	112.66	113.60	114.79	+1.19
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	11.814	11.857	11.824	11.790	11.745	-0.045
	Future	1Year(p.a.)	11.000	11.003	10.990	10.976	10.913	-0.063
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.883	1.888	1.988	2.072	2.068	-0.004
	USD	1Year(p.a.)	2.221	2.270	2.331	2.357	2.376	+0.019
株式	Bovespa指数		63652	63831	64354	64122	63882	-240
CDS	CDS Brazil 5y		251.02	252.01	250.07	254.40	255.09	+0.69
商品	CRB指数		194.540	194.540	195.136	193.356	192.965	-0.39

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

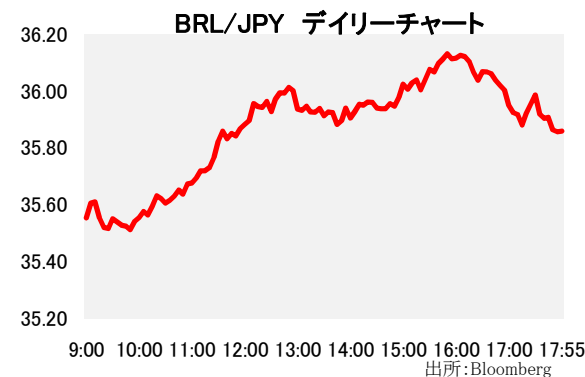
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.90%	0.76%	0.41%
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.38%	0.31%	0.19%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	6.01%	5.94%	6.58%
(米)住宅着工件数	1188k	1226k	1102k
(米)建設許可件数	1225k	1210k	1212k
(米)新規失業保険申請件数	252k	234k	249k
(米)失業保険継続受給者数	2075k	2046k	2093k



## 3. 要人コメント

ゴールドファイン 伯中銀総裁	中銀は為替相場への介入作戦を必要に応じて変更する権限がある。
-------------------	--------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のリアルは日中安値となる3.2320で寄り付いたが、伯中銀がドル売りスワップのロールポジションを5億ドルから7.5億ドルに増額したことでリアルはじりじりと反発、3.2000を上回った。引け間際に本日の高値となる3.1940を付け、結局3.2010でクローズした。
- 本日発表された伯インフレ指数(IPCA-15)は前年比で予想の6.01%を下回る5.94%となり、利下げ幅の拡大が更に期待され、先物金利は全期間において下落した。
- ECBはQEプログラムの下での債券購入について昨年12月の決定通りで継続することを決定。3つの政策金利の据え置きも決めた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。